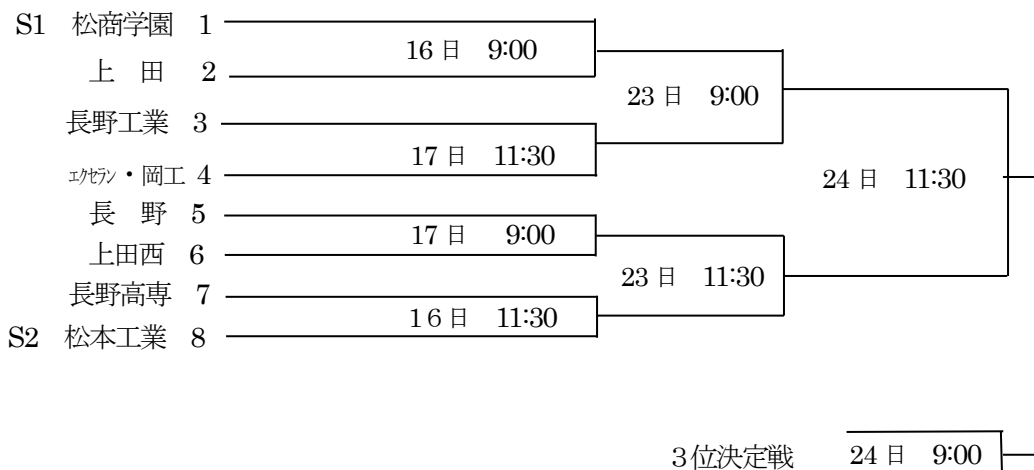


第123回長野県高等学校軟式野球大会（令和8年度春季）要項

1. 主 催 一般財団法人 長野県高等学校野球連盟
2. 主 管 一般財団法人 長野県高等学校野球連盟 軟式部会
3. 協 賛 信濃毎日新聞社
4. 後 援 長野県教育委員会、松本市、松本市教育委員会
朝日新聞長野総局、毎日新聞長野支局
5. 期 日 令和7年5月16日（土）、17日（日）、23日（土）、24日（日）
予備日 5月18日（月）、25日（月）
6. 会 場 信州グリーンローズスタジアム四賀
7. 選手資格 日本高等学校野球連盟の制定する2026年度（令和8年度）大会参加者資格規定による。
ただし、同規定第6条の「転部による選手資格申請」は、申請選手を入れないと9人に達しないチーム、かつ、申請選手が再び硬式野球部へ転部することの無いことが条件となる。
8. 使用球 全日本軟野球連盟公認のM号球を使用する。
9. 試合規定 2026年度公認野球規則、アマチュア野球内規、高校野球特別規則を適用する。
なお、「長野県高等学校野球連盟内規」も適用する。
 - ・ ベンチ内は責任教師、監督、記録員各1名と登録選手20名の計23名とする。
 - ・ 点差によるコールドゲームは5回以降10点差、7回以降7点差がついたときに適用する。
 - ・ 天候状態などで球審が試合の途中で打ち切りを命じた場合は、継続試合として翌日以降に試合を行う。なお行われた回数に関係なく、勝敗を決する（通常は9回、タイブレークになった場合も含む）まで継続して試合を行う。
 - ・ 決勝戦においてはコールドゲームを適用しない。継続試合・タイブレーク制度は適用する。
 - ・ 延長戦は、選手の健康管理を考量し、高校野球特別規則22の「タイブレーク制度」（10回よりタイブレーク制度）を適用する。
 - ・ シートノック補助員の記録員参加を、球出しに限定して最大2名まで認める。服装は「長野県高野連内規2（7）記録員」、靴は「同選手」に準じ、両耳ヘルメットを着用する。女子記録員の場合、高校野球にふさわしい運動着、運動靴で参加を認める。
 - ・ 投球数制限（7日間で500球以内）は実施する。
 - ・ 天候不良などにより大会日程に順延が生じた際は、3位決定戦を中止にする場合がある。
 - ・ 【公認野球規則5.11】指名打者制を採用する・

10. 最終試合 照明施設のない球場における最終試合開始時刻は、日没2時間30分を目安とする。
ただし、その時の状況により変更することもある。
11. 組み合わせ 第122回長野県高等学校軟式野球大会の上位2校をシードとする。組み合わせは下記の通り。



【会場】信州グリーンローズスタジアム四賀

12. 抽選会 4月28日(火)「長野高校」において行う。
13. 入場料 無料
14. 役員 一般財団法人長野県高等学校野球連盟 軟式部会役員、同審判員、同公式記録員
15. 参加費 ベンチ入り×1,000円の大会参加費を支払うものとする(記録員も含む)。
大会当日事務局に支払う。
16. 表彰 優勝校には表彰状、優勝旗、優勝杯、準優勝校には表彰状、準優勝杯、3位には表彰状を授与する。
17. 式典 開会式は行わない。決勝戦終了後、閉会式・表彰式を行う。
18. その他
- ・ 優勝、準優勝校は、5月30日、31日に長野メタルテック飯田スタジアムで行う第37回北信越地区高等学校軟式野球大会に出場する。
 - ・ 優勝校は第71回全国高等学校軟式野球選手権長野県大会のS1シード、準優勝校は同大会のS2シードとする。